

第31回神戸港ポート天国で、海難防止啓発活動を展開しました。  
(H27/7/29更新)

平成27年7月20日、第31回神戸港ポート天国が開催され、神戸港に入港するクルーズ船の歓迎行事などで活躍しているマリンメイトの3名に、一日海上保安部長・一日海上保安官の任命を徳永・阪神港長から行ったほか、各種イベントを展開しました。

巡視艇ふどうによる官庁船艇パレード及び一般公開など、主催者発表で56,000人の来場者に対し、当庁業務の理解・浸透を図ったほか、神戸海上保安部管内においては学校の夏休みが始まり、須磨海水浴場や淡路島沿岸のマリンレジャー施設を利用する阪神間の家族連れや若者が増え遊泳中の事故や水上バイク・プレジャーボートによる海難が例年この時期に急増することから、職員26名が参加して7月31日まで展開される海難防止強調運動に併せ、来場者へ海難防止思想の普及・高揚を図りました。

徳永・阪神港長も、自ら啓発用グッズを来場者へ配布し、楽しい思い出一杯の安全なマリンレジャーを強調し、今夏の海難ゼロに向け協力を求めました。

神戸港ポート天国は、年間を通じて国民に向けた最大のイベントとなっており、地元マスコミを通じて阪神間のマリンレジャー愛好家へ海難防止のメッセージを伝えることが出来ました。

神戸海上保安部では、マリンレジャーでの事故をなくすため、マリーナや海上での活動を展開してまいりますので、皆様方のご協力・ご理解をよろしくお願いいたします。

添付写真1 徳永・阪神港長から、一日海上本部長・一日海上保安官の任命を受けたマリンメイト



添付写真2 官庁船艇パレードに参加した巡視艇ふどう



添付写真3 一般公開中の巡視艇ふどう





添付写真4 徳永・阪神港長による海難防止活動の様子



添付写真5 一日海上保安部長による、ポート天国来場者への海難防止強調運動の広報活動

